

令和4年度・第5回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和5年1月19日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数6名、出席委員数5名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、得上成子、中村真弓、山口隆志、栗原さつき
 - (2) 欠席委員の氏名 安藤一宏
 - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 越野 操

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 審議事項 番組について
- (2) 意見交換 番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

(1) 審議事項

(放送担当より)

今回の番組は「オカリナ吹きの日本再発見」です。毎週木曜 午後7時から午後7時30分まで放送中です。皆様のご意見をどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

とても楽しく拝聴できた。あわてんぼうのサンタクロースのルーツの話が中でも興味深く、面白かった。

(番審委員より)

紹介の仕方を工夫してほしい。放送内容のトピックスの言い方や声のトーンを変えて、何かをしながら聴きしていても、惹きつけると、せっきくのいい内容が聞き逃してしまう。

(番審委員より)

とてもいいので、今後の成長を期待して、自分の感情や思うことを加えたり、なぜ、このトピックスを選択したかなどが聞き手にわかると、親近感を持って聴ける。

(番審委員より)

オカリナを演奏するのは唯一無二の番組。合間に挟まず、オカリナ演奏をオープニング曲にしたり、オカリナの紹介や演奏時間をもっと増やすといいかなと思った。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。

(2) 意見交換

(放送担当より)

新番組について、担当者から説明。審議委員の皆様から、ご意見をよろしくお願いたします。

(番審委員より)

越谷の特産品など、コーナーで放送中の企画を番組に繰り上げるのはどうか？番組表に記載された方が、リスナーも分かりやすい。

(番審委員より)

パーソナリティ性が出ているが、棒読みの人もいるのでさらなるブラッシュアップを期待したい。

(番審委員より)

再放送を土日に増やしていい。これまで音楽のみだったので、やはり人が話すのがラジオから流れるのはいいと思う。

(番審委員より)

合同避難訓練に参加したが、パーソナリティ内の訓練放送も定期的に行うべきだ。

(放送担当より)

大変貴重なご意見ありがとうございました。今後とも感染対策をしつつ、スタジオ運営と放送運営をしていきます。ありがとうございました。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 令和5年 3月16日(木) 10:00～

次々回は 令和5年 5月18日(木) 10:00～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法

- 放送事業者が行う放送
- 当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き
- 放送事業者の電子公告(<https://koshigayafm.co.jp/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 令和5年1月31日

7. その他参考事項

特に無し

令和4年度	株式会社エフエムこしがや	CFM	第5回番審
-------	--------------	-----	-------